

◆各家庭に必要な非常持ち出し品や日頃からの備蓄品のチェックをしましょう

★注 各地域の役所により体制が多少異なるが、緊急避難場所への対象人数は、中層・高層のマンションに自治会がある場合は避難対象人数に入っていない場合が多々あり、支援物資の配給が受けられないことがあるので注意・確認する事。

※太字は外せない必需品
★備蓄は、使用したら買い足すというローリングストック法で常に備蓄を心掛ける

【非常食料品】
□飲料水
□最低3日分の食料

【生活用品】
□発電式ラジオ付懐中電灯
□充電器
□笛
□軍手・手袋
□レジャーシート
□ブランケット(防寒)
□簡易トイレ
□タオル
□ポリ袋
□歯ぶらし
□水なしシャンプー
□トイレトペーパー
□ウェットティッシュ
□生理用品(最低限の化粧品がストレス防止となる)
□おむつ
□予備メガネ
□ガムテープ・ナイロンロープ(万能で使える)
□筆記用具

【救急用品】
□毛抜き□消毒薬□ガーゼ
□ばんそうこう□包帯
□マスク□常備薬

【貴重品類】
□現金(公衆電話用小銭)
□車や家の予備鍵
□健康保険証(写)
□運転免許証(写)
□母子健康手帳

共通の非常持ち出し品



【非常持ち出し品以外の準備】
□ハザードマップで「危険な場所」を確認しておく
□停電と同時に水道も止まるので、風呂場に水を溜める習慣
□建物自治会で防災備蓄品の日頃からの確認チェック
□飛来物対応で窓ガラスへ措置

【非常備蓄品】

□家族人数の1週間分程度自足できるよう備える
【食料品】(ローリングストック法で常に備蓄)
□飲料水□レトルト食品□アルファ化米□缶詰□インスタントラーメン□カップみそ汁
【生活用品】
□カセットコンロ□ウエットティッシュ□紙皿・紙コップ・割りばし□簡易トイレ□ランタン



【非常持ち出し品以外の準備】
□ハザードマップで「危険な場所」を確認しておく

□家周りの排水溝は普段から掃除しておく
【建物内での準備】
□暴風雨による飛来物対応で窓ガラスへの措置
【非常備蓄品】
□家族人数の1週間分程度自足できるよう備える
【食料品】
□飲料水□レトルト食品□アルファ化米□缶詰□インスタントラーメン□カップみそ汁
【生活用品】
□給水用ポリタンク□カセットコンロ□ウエットティッシュ□紙皿・紙コップ・割りばし□簡易トイレ□ランタン□長靴

共通の非常持ち出し品



【非常持ち出し品以外の準備】
□建物の倒壊時の対処法を日頃から予測する
□停電と同時に水道も止まるので、風呂場に水を溜める習慣を考えておく

【非常備蓄品】

□1週間分程度自足できるよう備える
【食料品】(ローリングストック法で常に備蓄)
□飲料水□レトルト食品□アルファ化米□缶詰□インスタントラーメン□カップみそ汁

【非常持ち出し品以外の準備】
□避難の集合場所を普段から家族で確認しておく
□家屋の倒壊を想定して避難通路の確認

【非常備蓄品】

□救援物資が届くまでの1週間分程度自足できるよう備える
【食料品】□飲料水□レトルト食品□アルファ化米□缶詰□インスタントラーメン□カップみそ汁
【生活用品】
□給水用ポリタンク□カセットコンロ□ウエットティッシュ□ラップ□紙皿・紙コップ・割りばし□簡易トイレ□タオル□歯ブラシ□水なしシャンプー□ポリ袋□ロープ□ランタン□長靴

高層・中層マンション等

小規模住宅・一戸建て

いつ発生するかわからない災害時に、自分の身は自分守っていただける様にマトリックスでチェック表を作成しました

暴風雨災害

地震災害

大地震が起きたらこんな事が・・・



家屋倒壊

【地震直後】
□木造家屋の倒壊



停電発生

【地震2時間後】
□地域で停電が発生する
□液状化や地割れが発生



ビル倒壊

【地震1時間後】
□JR・私鉄・地下鉄全線運転
見合わせ
□ビル倒壊複数



群衆雪崩

【地震2時間後】
□人は逃げまどい群衆
雪崩が発生する



火災発生

【地震1時間後】
□火災が発生する
1件の初期消火が延焼を
少なく出来る
□「広域避難場所」に向かう



火災発生

【地震3時間後】
□火災が広がり「延焼火災」
が発生する



火災旋風発生

【地震3時間後】

- 火災が広がり「延焼火災」が発生する



各地で土砂崩れ



避難所集中

【地震5時間後】

- 公衆電話は「災害時優先電話」となり、繋がりにやすく無料となる場合もある
- 広域通信がダウンする
- 避難困難者が増大
- 物資不足の声も出始める
- 食料不足が課題



川岸崩壊

【堤防決壊の恐れが出る】

- 堤防決壊は地域への被害が甚大となる。



火災旋風等で焼け野原に

【地震8時間後】

- 「火災旋風」等で一帯は焼け野原に